

おおふな

2024年6月11日 No.42

発行者:小林 洋一 編集:情宣部

J R 東 労 組

大 船 支 部

この会社、本当に大丈夫！？



「疑義」が「疑義」のまま、信任投票強行!!

川崎統括センターにおいて現行の過半数代表者に対する「信任投票」が行われています。横浜地本は中止を求めてきましたが、強行される形となりました。会社は6月3日に「川崎統括センターの社員の皆さんへ」という文書の中で、「テンポラリースタッフ研修の管理者による講義内容に、公正性・公平性に疑義が生じかねない状況が確認され…」と記載されていますが、「疑義」が何なのかは明らかにされていません！

各職場の現場長・管理者に「疑義」とは何か？尋ねるも…



わからない。

知らない。

むしろ組合掲示板にいっぱい書いてある。

この状態で信任投票をやるの！？



～労基署の見解～

- ・そもそも過半数選挙を会社主導で行うことが望ましくない。
- ・多くの社員が反対している中で強行することは問題。

会社は直ちに信任投票を中止し、「疑義」を明らかにすべきだ!!